

# 法学研究科 学位論文作成要領

制 定 令 4. 2. 22

法学研究科における学位論文は、次の要領により製本のうえ提出すること。

## 1 論文の字数（枚数）

### （1）修士論文

#### ① 理論研究プログラム

4万字（400字詰原稿用紙100枚）以上とすること。

#### ② 課題展開プログラム

2万字（400字詰原稿用紙50枚）以上とすること。

### （2）博士論文

#### ① 課程博士（単位取得退学者の博士論文を含む。）

10万字（400字詰原稿用紙250枚）以上とすること。

#### ② 論文博士（課程修了者及び単位取得退学者以外の博士論文。）

自由（研究書1冊程度。）

## 2 論文の書式

### （1）修士論文及び課程博士論文は次の各号に掲げる様式に従うこと。

#### ① 論文の書式は、縦書、横書いずれでもよい。行間隔は充分空けて読みやすくすること。

#### ② 手書きの場合は、B4版400字詰原稿用紙を使用して、A3版に拡大すること。

#### ③ パソコン等で作成の場合は、次の様式を標準とし、論文の冒頭に署名を付すること。ただし、署名欄の氏名は自署しなければならない。

縦書は、各頁 50字×20行（片面印刷）

横書は、各頁 40字×25行（片面印刷）

#### ④ 論文は、すべてA4版の大きさに製本したうえで提出すること。

論文には、表題紙をつけること。表題紙は、別紙1「ひな型」を参照すること。

#### ⑤ 提出する論文のうち1部は、論文製本をすること（残り3部は簡易製本でよい。）。

論文製本の表紙、背表紙は「ひな型」を参照すること。クロスはなるべく濃紺色とすること。

#### ⑥ 印刷公表された論文の場合は、そのままよい。

### （2）論文博士の学位論文の様式は自由とする。

## 3 学位授与申請書の提出数

### （1）学位論文の提出とともに、学位授与申請書を1通提出すること。

### （2）学位授与申請書は、提出する学位論文の種別に応じて、別紙2に示した様式に従うこと。

## 4 論文提出数

### (1) 修士論文

：当該年度の1月末日までに、簡易製本のものを3部

：同年3月末日までに、第2条に定める様式にしたがって製本したものを1部

※ただし、9月に学位の授与を受けようとする者は、当該年度の5月末日までに申し出のうえ、7月末日までに提出しなければならない。この場合、製本した論文の提出期限は9月末日までとする。

### (2) 課程博士論文

：4部（うち、3部は簡易製本でよい。）及び電子データ（PDFデータ化したもの）

：ただし、論文の全文をインターネット上で公表できない場合は、電子データの提出に代えて、製本された論文1部を加えること。

※ 博士の学位を授与された日から1年以内に、論文の全文をインターネット上（本学機関リポジトリ）で、公表するものとする。ただし、次の場合には、論文の全文に代えて、論文要旨を公表するものとする。なお、インターネット上での公表が可能となった場合には、論文の全文の電子データ（PDFデータ化したもの）を提出すること。

#### ① インターネット上での公表ができない場合

(ア) 当該論文に立体形状による表現を含む場合

(イ) 著作権や個人情報に係る制約がある場合

#### ② インターネットによる公表により明らかな不利益が博士の学位を授与された日から1年を超えて生じる場合

(ア) 出版刊行されている、もしくは予定されている場合

(イ) 学術ジャーナルへ掲載されている、もしくは予定されている場合

(ウ) 特許の申請がある、もしくは予定されている場合

#### ③ その他研究科長が、インターネット上での公表が妥当ではないと判断した場合

### (3) 論文博士の学位論文

：3部及び電子データ（PDFデータ化したもの）

## 5 論文要旨の提出数（論文要旨は、A4版片面で作成すること。）

(1) 修士論文要旨：3部（2,000字を標準とする。）

(2) 課程博士論文要旨：4部（4,000字を標準とする。）

なお、論文の全文をインターネット上で公表できない場合は、5部及び電子データ（PDFデータ化したもの）とする。

(3) 論文博士の学位論文要旨：3部（4,000字を標準とする。）及び電子データ（PDFデータ化したもの）

附 則（制定令 4.2.22）

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

別紙1 学位論文ひな型

修士学位論文（ひな型）

〈背表紙〉

〈表 題 紙〉

↑  
2.5 cm

↓  
↑

18.5 cm

20××  
年度

←  
(学位授与年度を記入)

論文の題目

大阪公立大学法学研究科法学政治学専攻修士論文

氏  
名

※ラベル貼用  
スペースを必  
ずあけること

↓

↑

4.0 cm

↓

↑

5.0 cm

↓

法学研究科法学政治学専攻  
修士論文

論文の題目

(学位授与年度を記入)  
↓  
20××年度

学籍番号  
氏名

※論文製本の表紙は特に指定しない。

課程博士学位論文（ひな型）

〈背表紙〉

〈 表 題 紙 〉

↑  
2.5 cm

↓  
↑

論文の題目

18.5 cm

↓  
↑

氏名

4.0 cm

↓  
↑

5.0 cm

※ラベル貼用  
スペースを必  
ずあけること

法学研究科法学政治学専攻  
博士論文

論文の題目

(学位授与年度を記入)  
↓  
20××年度

学籍番号  
氏名

※論文製本の表紙には「論文の題目」「氏名」のみを印字すること。

別紙2 学位授与申請書様式

1. 修士

学 位 授 与 申 請 書

	年 月 日
大阪公立大学長	法学研究科博士前期課程 学籍番号 氏名
大阪公立大学学位規程第5条第1項の規定により修士（法学）の学位の授与を申請します。	

2. 課程博士（在学中の提出）

学 位 授 与 申 請 書

	年 月 日
大阪公立大学長	法学研究科博士後期課程 学籍番号 氏名
大阪公立大学学位規程第5条第2項の規定により博士（法学）の学位の授与を申請します。	

3. 課程博士（単位取得退学後の提出）

学 位 授 与 申 請 書

大阪公立大学長	年 月 日
	法学研究科博士後期課程 学籍番号
	氏名
大阪公立大学学位規程第5条第3項の規定により博士（法学）の学位の授与を申請します。	

4. 論文博士

学 位 授 与 申 請 書

大阪公立大学長	年 月 日
	法学研究科博士後期課程 学籍番号
	氏名
大阪公立大学学位規程第5条第4項の規定により博士（法学）の学位の授与を申請します。	